

## (仮称)練馬区地域コミュニティ活性化プログラム策定の目的等について

### 1 策定の目的

近年、人口の流入、ライフスタイルや価値観の多様化など社会状況の変化を背景に、練馬区(以下、「区」とする。)の地域コミュニティにおいても、地域への関心の低下や地域における人と人との繋がりの希薄化などが見られる。

しかしながら、地域における人と人との繋がりを土台に形成された地域コミュニティは、区民が安全に、かつ安心して日々の穏やかな生活を送るうえで欠かせないものである。また、今般の東日本大震災における被災地域に見られるように、非常時に多くの人々を救ったのは、地域コミュニティの中で育まれたお互いを思いやる心と支え合いの行動であり、国民一人ひとりが地域の絆の重要性を改めて認識したところである。

こうした状況を踏まえ、顔の見える身近な地域における人と人との繋がりを深め、地域の絆を再生することにより、区民の暮らしの基盤となる地域コミュニティの活性化を図ることを目的として、(仮称)練馬区地域コミュニティ活性化プログラム(以下、「活性化プログラム」とする。)を策定することとする。

### 2 活性化プログラムの位置づけ

活性化プログラムは、練馬区長期計画(平成22年3月策定)における『ねりま未来プロジェクト』に設定された「地域コミュニティ活性化プロジェクト」を推進するための柱となるものである。

### 3 検討の方向性

顔の見える身近な地域コミュニティの活性化を図るため、地域活動への参加に関心を持つ区民に対する支援、地域コミュニティの中核を担っている町会・自治会を始めとする様々な地域活動団体への支援および地域活動の中心となる人材の確保、育成等の方策を検討する。

### 4 検討方法(平成23年10月まで)

(仮称)練馬区地域コミュニティ活性化プログラム検討懇談会(以下、「検討懇談会」とする。)と、「地域コミュニティ活性化プロジェクト」を推進するため庁内に設置している協働・地域コミュニティ活性化プロジェクト推進委員会(以下、「推進委員会」とする。)を車の両輪として検討を進める。

検討懇談会は、平成23年10月を目途に検討結果を区長へ報告する。

〔参考〕活性化プログラム策定スケジュール（予定）

平成23年	4月	検討懇談会による検討 （7回程度）	推進委員会による検討
〃	10月	検討懇談会から検討結果を区長へ報告	
〃	12月	推進委員会において活性化プログラム（素案）を作成	
平成24年	1月	}	活性化プログラム（素案）の区民への周知・意見募集 （区報、ホームページ、説明会の開催、パンフレット配布等）
〃	2月		
〃	4月	推進委員会において活性化プログラム（案）を作成	
〃	5月	活性化プログラムの策定 モデル地域の体制整備	
〃	秋以降	モデル地域における実施	